



NO. 2

令和2年5月1日

神根小だより

5月号 川口市立神根小学校

在籍児童数 男子(182)名 女子(142)名 計(324)名 15学級

「長引く休校をふまえて」

校長 中村 義郎

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、学校の再開は、6月1(月)予定へと再度の延期となりました。昨年度3月2日から始まった一斉休校は現時点で約2か月間を超え、通常であれば最も長い休業日である夏休みよりも長い期間となりました。十分準備をする間もないまま休校となり、更に入学式をはじめとした新年度のスタートも十分に行えないまま現在に至っており、児童及び保護者の皆様のご負担、ご心配は、いかばかりかと存じます。しかしながら国全体が、新型コロナウイルスの感染防止対策に一丸となって取り組んでいる状況を踏まえ、引き続きのご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

長引く休校が児童に与える影響について、大きく3つのことが課題となっていると捉えています。児童の学習保障、精神衛生、健康管理です。

最も重要な役割である学習保障について、登校が叶わない中、学校の本来の役割が果たせないことにもどかしさを感じています。現状でできることとして、これまで本校のホームページ上で、家庭での学習を支援するための様々なコンテンツを紹介したり、学校で採用している計算プリントや音読カード、1年生向けの課題を提示したりしてまいりました。更に4月下旬からは、「学習計画表」という形式で、それぞれの学年の家庭学習内容をより詳細な1日ごとの内容で提示しています。復習だけでなく、新年度の学習内容も含んだ内容となっていますので、ぜひ、それらの課題をご家庭で取り組んでいただきますようお願いいたします。取り組んだ課題は、登校日の機会に見届けをさせていただきます。既に5月15日(金)までの学習計画を掲載しており18日以降の課題については後日掲載の予定です。しかしながら、インターネットやプリントアウトできる環境をご家庭で万全に準備していただくことは難しいと存じますので、感染拡大防止の対策を整えた上で、紙ベースでの学習計画表や資料や学習教材を配付する機会を設定します。

児童の精神衛生については、長引く休校で子供たちのストレスが心配されます。本校ホームページに各担任から児童へのメッセージを掲載しましたので、ご覧いただき少しでも学校再開に思いを寄せていただければと思います。また、5月11日(月)以降、担任から全てのご家庭へお電話をさせていただき、児童と直接話をする機会を設けさせていただきます。悩みなどあれば、直接聞き取り対応させていただきます。保護者の皆さまのお悩みにつきましては、何かございましたら、いつでも学校にご連絡ください。また、学校カウンセラーの利用も可能ですので、ご相談をご希望される方はご連絡ください。

児童の健康管理に関しては、「かみねっ子健康カード」による検温を含めた毎日の健康観察を引き続きお願いいたします。学校再開等登校日の際に持たせていただく必要があります。また、毎日の家庭学習計画表に、なわとび等の体力面の課題も含んでいますので、人混みを避けて、取り組んでいただきますよう、ご協力をお願いします。

今後、学校再開となりましても当面の間は、感染予防の対策をすることが不可欠な状況です。従って、学校行事等については、更なる延期や中止を余儀なくされることが予想されます。子供たちのことを考えますと、非常に心苦しいところではありますが、まずは、警戒を怠らずに、この難局を乗り切ることを第一に考え、引き続きのご理解、ご協力をお願いいたします。